

第 127 回 藤沢エフエム放送 番組審議会議事録

開催日時 平成 30 年 8 月 3 日 (金) 午後 1 時 00 分～午後 3 時 00 分
開催場所 藤沢商工会館ミナパーク 5 階 506 会議室
番組名 「足立さやかの JAZZ シンガーになりたくて」
放送日時 平成 30 年 7 月 9 日 (月) 午後 19 時 30 分～午後 20 時 00 分
パーソナリティ 足立さやか
委員総数 8 名
出席委員数 7 名 重田博章 伏田早苗 橋本祐一 武井英雄
小澤正幸 千葉広明 渡辺久夫
欠席委員数 1 名 諸星千鶴

放送事業者側出席者 檜原亮太 (代表取締役社長)
梶村悟史 (番組審議会担当)

概要 はじめに、社長あいさつの後、番組審議に入りました。

審議内容

とても聞きやすい

ジャズやクラシックに興味がない聴者でも苦にならない

アーティストの知識が豊富で、新人とは思えない安定した語り口で興味を引きつけられた
ナチュラルな中にも歯切れの良いトークが良かった

挨拶の中でのコンサートの紹介が、行きたくなる紹介だった

淡々とした語りの空気感が時間帯に合っている

30 分間という時間枠も丁度良い

放送時間帯が早いのでは

21 時以降で、お酒を飲みながらリラックスして聴く雰囲気

パーソナリティのライブ告知で、ラジオ聴取特典などを設けてはいかがか

構成は、音楽を少し減らしても良いのでは

ジャズやクラシックは 1 曲の時間が長いので、30 分番組では紹介が難しい

曲の解説が多く、足立さんの感想がもっとあると良い

パーソナリティの身近な話題をもっとしても良いと感じた

JAZZ の専門用語が多く、JAZZ に見識がないと聞きづらい

前半は充実した内容だったが、後半は駆け足だったので、バランスを考えた方が良い

オープニングでライブ告知をするのは唐突で、番組中旬から後半でした方が良い

番組名が、素人、新人のイメージになるので、ゆくゆくは変えた方が良い